

いわて思春期研究会ニュースレター



増刊号 2026年10月発行

発行元：〒020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52 岩手県立大学看護学部 母子看護学講座内「いわて思春期研究会」事務局 FAX：019-694-3232 メール：society@iwate-shisyunki.jp
作成者：いわて思春期研究会情報担当理事 佐藤卓 米澤慎悦 住吉美保 佐賀唯衣

ユースほけんしつラブミーのイベント取材してきました！



いわて思春期研究会が共催する「ユースほけんしつラブミー」さんが、久慈と二戸のイベントで出展しましたので取材してきました。
ラブミーのメンバーがこの活動をはじめたきっかけは「学生時代に、性に関しては『知識』より『自分を大事にすること』は必要と教えられた。性教育を楽しく伝えたくて活動を始めた。」のだそうです。「学校だけでなく、地域で活動を広げたい。」と考えています。
さらに、今後はいろいろな職種の方々と協働して活動を広げ、継続して活動していきたいそうです。取材を通じて、遊びや体験型の学習を通じて子どもたちや保護者が性や健康について自然に学び、話し合う機会が提供されていることがわかりました。また、発達段階に応じた情報提供を行うことで、家庭内でのコミュニケーションの促進にもつながっていくと確信します。
若い彼女たちは勉強できる機会も求めています。いわて思春期研究会と連携し、ベテランの経験や知識を伝え、若いエネルギーでいわての包括的性教育を発展させてくれることを願います。

ラブミーメンバー

ユースほけんしつラブミーのメンバーを紹介します



山岡 咲
代表/小学校養護教諭/
思春期保健相談士
すべての子どもたちに性教育を届けるべく、地域へ「つながり」「広がる」取り組みを目指しています！



八重樫 麻緒
中学校養護教諭/
思春期保健相談士
子どもたちの「知りたい」に寄り添い、心と体を大切にする学びを届けていきたいです。



今野 麻美
高校養護教諭
ラブミーを通じ、子どもたちが社会に羽ばたく前に身につけてほしい知識や価値観を広げていきたいです。



下村 雪乃
小学校養護教諭
岩手の子どもたちに寄り添い“Love yourself”♡を届けていきたいです。



10月

ラブミーイベント紹介

11
(日)

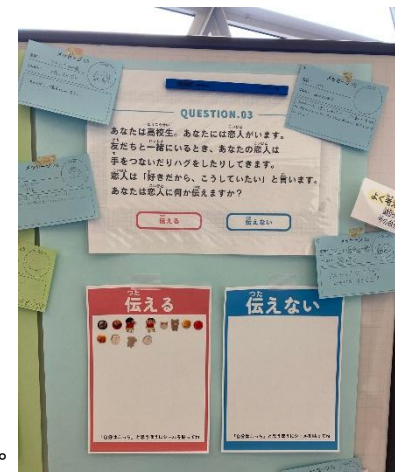
久慈地方産業まつり
in十文字チキンアンバーホール
10:00~15:00



展示コーナーではカードゲームやパズル、思春期関連の絵本、避妊具やナプキンなど。また、「小・中・高校生、こんな場合はどう行動する？」には、来館者がアドバイスの文案を記入したり、シールを貼る参加型の展示もありました。開始1時間でシールがもう40枚も貼られています！

来館者の声

- ・現在・こどもが小さいが、これから大きくなってどう考えるか興味がある。
- ・このようなイベントは、自分のことを自分で守るためには必要だと思う。
- ・生理用品など、現物を展示しているのがよい。若い人・男性にもぜひ見てほしい。
- ・子供たちには、早い時期から情報をオープンに与えるのが良いのではないかな。



18
(日)

にのへ健康フェスティバル
Inカシオペアメッセ・なにやーと
10:00~14:00



会場には多くの親子連れが来場していました。特に子どもたちの関心を集めていたのは、骨や臓器、皮膚、衣服など人体の構造を層状に学ぶことができる人体パズルや、「こころ」と「からだ」をテーマとしたかるたでした。これらは、遊びを通じて体や心について自然に話し合うきっかけづくりにつながる教材であると感じました。

生理に関する講話やナプキンの使用方法を学ぶワークショップに参加した小学4年生の娘と来場した母親は、「まだ初経を迎えていないが、そろそろ話をしてあげなければと思っていた時期だったので、今回のワークショップは良い機会になった。丁寧に説明してもらえてありがたかった」と述べていました。



コンドームの装着方法や使用時の注意点を学ぶワークショップには、男子学生2名、女子学生1名の計3名が参加していました。初めて装着を体験した男子学生は、装着時に爪を立ててしまい破損させたものの、「実際に体験することで装着時の注意点がよく分かった」と話していました。さらに別の男子学生からは、「一人では恥ずかしくて参加しづらいかもしれないが、友人同士であれば気軽に参加しやすいのではないかな」との意見が聞かれました。スタッフは、「まずは冷やかしてあっても参加してもらい、学びのきっかけにつなげていきたい」と話していました。



ユースほけんしつラブミー

久慈、花巻、北上、二戸の養護教諭が結集し、2026年春から活動を開始している団体。盛岡で性教育の勉強会をしていたが、ユース保健室をやりたい！と奮起し、ラブミーを結成。今後は包括的性教育の勉強会、多職種連携でのユース保健室（医療従事者が参入すればユースクリニックを目指したい！）を岩手でも広げていきたいと考えている。

SNSでも活動を発信しています！



@Y_H_LOVE.ME